

報道関係各位

2023年7月26日  
株式会社クロス・マーケティング

## 約半数は冷たいものを食べるときに「気を付けていることがある」 “涼”を感じる表現は「ひんやり」「クール」「爽快」

— “涼”を感じる食べ物・飲み物に関する調査（2023年） —

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「“涼”を感じる食べ物・飲み物に関する調査（2023年）」を実施しました。危険な暑さが続く中、どのようなものから“涼”を感じているのでしょうか。今回は、“涼”を感じるために食べたい・飲みたいものや、“涼”を感じる表現などを聴取しました。

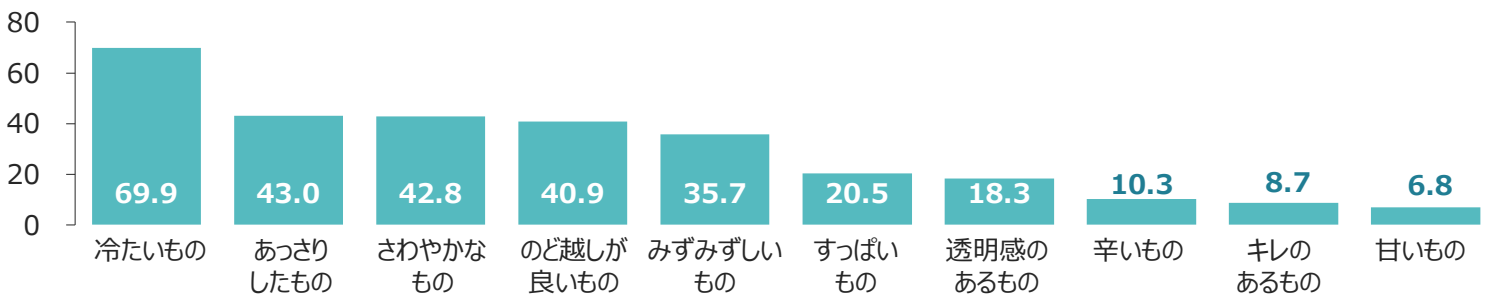
◆自主調査リリースの続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20230726summer/>

### ■調査結果

- ✓ “涼”を感じるために食べたい、飲みたいものとしては「冷たいもの」が7割でTOP。〈図1〉  
次いで「あっさりしたもの」「さわやかなもの」「のど越しが良いもの」が4割で続く。
- ✓ 冷たい物を食べたくなる時は、「暑い季節や高温の日」や「お風呂上がり」「運動をした後」など体温の上昇が感じられる状態が上位にあがる。〈図2〉
- ✓ 冷たい物を食べる時に気を付けていることがあると回答した人は約半数。そのうちの47.7%が「お腹が緩くならない程度に量を調整する」対策をしていた。〈図3〉
- ✓ “涼”を感じる表現は、「ひんやり」「クール」「爽快」がTOP3。〈図4〉  
「クール」「爽快」「キンキン」は男性の方が、「ひんやり」「さっぱり」は女性の方で高い。
- ✓ “涼”を感じる具体的な食べ物・飲み物として、食べ物では「そうめん」「ざるそば」「冷やし中華」などの麺類が多くあがった。飲み物では「炭酸飲料」「冷たいお茶」などの声があがった。〈図5〉

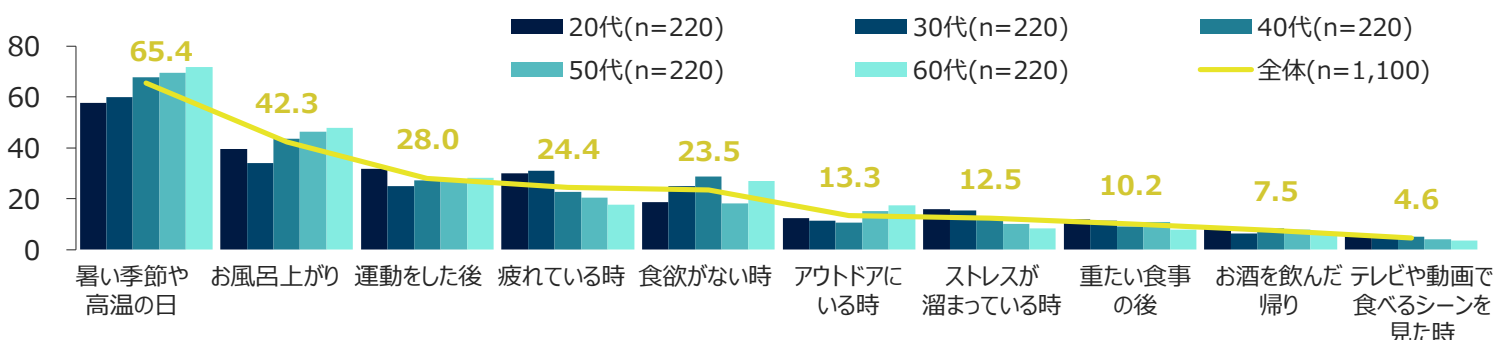
〈図1〉 “涼”を感じるために食べたい／飲みたいもの

※上位10項目を抜粋(複数回答 n=1,100)

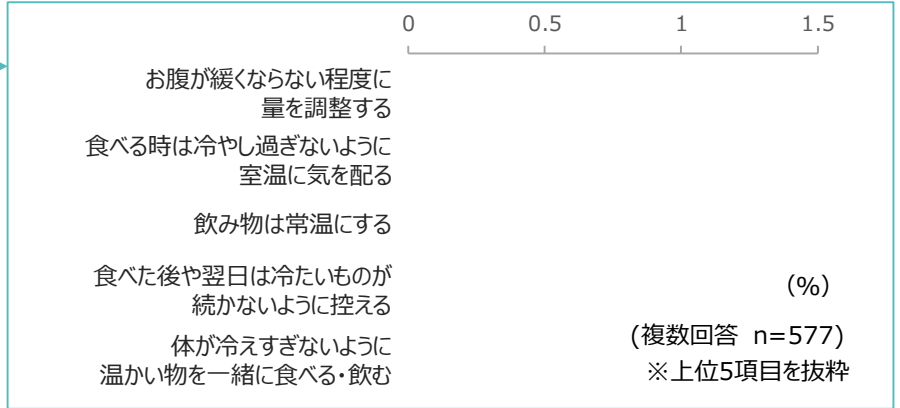
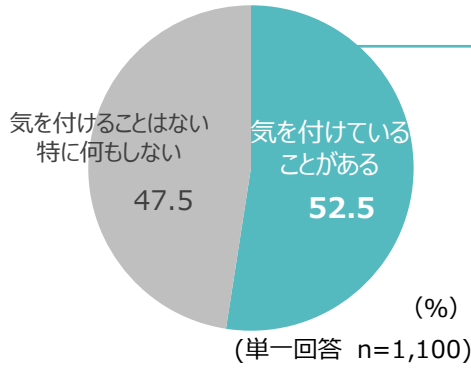


〈図2〉 どのような時に冷たい物を食べたい／飲みたくなるか

※上位10項目を抜粋(複数回答)

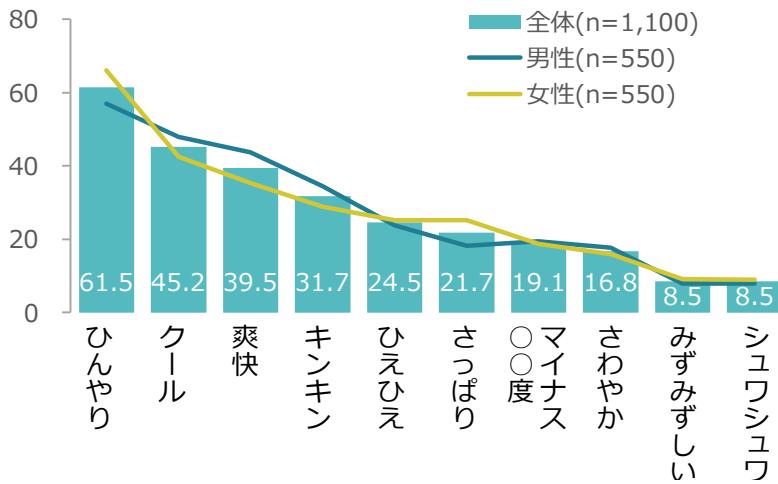


＜図3＞ 冷たい物を食べるときや食べた後に気を付けていること



＜図4＞ “涼”を感じる表現

(3つまで回答：上位10項目を抜粋：n=1,100)



＜図5＞ “涼”を感じる食べ物、飲み物の具体例

(自由回答一部抜粋)

- ・ そうめん、ざるそばを食べたくなる。(男性20代)
- ・ アイスや炭酸飲料、酸味のある黒酢飲料、冷たさを感じる飴が食べたくなります。(女性20代)
- ・ 麦茶やカルピスといった氷と相性の良い飲み物。(男性30代)
- ・ 辛いものを食べて汗をかきたい(女性30代)
- ・ キンキンに冷えたお茶。お酒。(男性40代)
- ・ 柑橘系で炭酸の飲み物。(女性40代)
- ・ 炭酸の梅氷砂糖わり(男性50代)
- ・ 冷やし中華やそうめんなどのど越しの良いさっぱりしたもの(女性50代)
- ・ トマトやスイカを冷やして食べる。(男性60代)
- ・ フルーツが沢山入っているビタミンが沢山とれる飲み物や食べ物(女性60代)

■ 調査項目

- 属性設問
- “涼”を感じるため食べたい／飲みたいもの
- “涼”を感じる食べ物、飲み物の具体例
- どのような時に冷たい物を食べたく／飲みたいくなるか
- 冷たい物を食べる／飲むときや食べた／飲んだ後に気を付けていること
- “涼”を感じる表現

◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20230726summer/>

■ 調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ (クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用)  
 調査地域 : 全国47都道府県  
 調査対象 : 20～69歳の男女  
 調査期間 : 2023年7月21日(金)～7月24日(月)  
 有効回答数 : 本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>  
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F  
 設立 : 2003年4月1日  
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹  
 事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルティング

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275  
 E-mail : [pr-cm@cross-m.co.jp](mailto:pr-cm@cross-m.co.jp)

「引用・転載時のクレジット表記のお願い」

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

＜例＞ 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」